

感染対策

感染対策物品供給事業

事業費	25,610千円
内容	新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、町所管施設に対してマスクや消毒液の配備、飛散防止のためのパーテーションなどを設置。
効果 および実績	町有施設へのマスク・消毒設備などの設置。各課窓口へのパーテーションを設置

社会福祉施設等への感染対策交付金

事業費	1,060千円
内容	町内の社会福祉施設などの感染予防対策（マスク、手指消毒用アルコールなどの衛生資材購入など）に対する支援。
効果 および実績	町内対象施設数：26施設 社会福祉施設におけるマスクや消毒用アルコールなどの備蓄を実施。

旅客自動車運送事業者緊急支援金

事業費	1,520千円
内容	町内の旅客自動車を運送している業者に対して新型コロナウイルス感染症における対策費用（車内での除菌設備など）について支援を実施。
効果 および実績	対象事業者：2企業 阿寒バス株式会社/所有台数 7台 摩周ハイヤー株式会社/所有台数 12台

感染症対策ガイドライン対応支援事業

事業費	43,000円
内容	町内事業者が実施する業界団体などが策定する対策ガイドラインに沿った感染症拡大防止の取り組みを支援するため、一律20万円を交付し、町内の経済活動による感染拡大の防止と事業者の経営安定化を図る。
効果 および実績	交付件数201件 交付を受けた事業者において感染症拡大防止対策が進められた。

来訪者感染症対策事業

事業費	2,000千円
内容	観光施設などにサーマルカメラを設置し、「安心・安全なエリア」をPRし、観光客の来訪喚起に繋げる。
効果 および実績	5ヶ所設置 役場、道の駅、摩周湖レストハウス、硫黄山レストハウス、文化センター 設置の様子 

経済対策

商工会相談支援事業

事業費	2,700千円
内容	雇用調整交付金相談申請支援、持続化給付金申請相談支援、マスク・消毒液配布、地元企業のプロフィール編集作成・配布
効果 および実績	雇用調整交付金相談 10件（内申請支援（社労士費用負担）1件） 持続化給付金申請相談支援 54件 持続化給付金申請キャラバン開催 15件 マスク・消毒液配布 276件（1月31日現在） 企業プロフィール参加企業：60事業者

中小企業振興融資利子補給

事業費	1,500千円
内容	新型コロナウイルス感染症により影響を受ける町内事業者の経営安定化を目的とした融資制度を創設し、債務者が負担する利息の一部を補給する。
効果 および実績	融資制度利用件数56件（1月31日現在） 利息補給額3,336,216円（1月31日現在）

中小企業振興融資保証料補給

事業費	43,715千円
内容	新型コロナウイルス感染症により影響を受ける町内事業者の経営安定化を目的に、債務者が負担する保証料を補給する。 対象者：町のコロナ融資利用者、セーフティネット保証（4号・5号）または危機関連保証を活用して融資を受ける事業者
効果 および実績	利用件数 70件（1月31日現在） 28,137,243円（1月31日現在）

事業継続支援(事業者への対策補助)

事業費	40,000千円
内容	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により外出自粓等が続き経済活動が困難な中、特に率先して積極的な営業等に取り組む事業者を支援。</p> <p>対象事業</p> <ul style="list-style-type: none"> • 雇用者数20名を超える旅館 • ホテルが行う積極的な営業、業態転換、受入体制整備 • 雇用者数20名を超える製造業が行う積極的な営業、業態転換、就業環境の整備 • IT関連（業態転換等に伴うHPの作成・電子決済導入） • 業態転換（テイクアウト・通販など） • 新型コロナウイルス感染対策として実施する換気設備または衛生設備の導入もしくは改築 • 特產品開発（新商品開発など） • 販路拡大 • 生産性向上設備導入
効果 および実績	旅館・ホテルが行う事業/3件 15,000千円 製造業が行う事業/1件 5,000千円 その他の者が行う事業/114件 19,867千円

産業等振興(観光協会による出口戦略)

事業費	38,500千円
内容	冬季の観光経済を支えているインバウンドが今回の新型コロナウイルス感染症によって危機的状況に陥っているなか打開策として観光協会が実施する各種事業に対して補助を実施。
効果および実績	<p>1. 弟子屈町宿泊促進ふるさと割事業誘客対策事業として1人あたり3千円引きの宿泊クーポンを発行</p> <p>2. 弟子屈町湯巡グルメクーポン 宿泊施設にて、1,000円で3,000円分使えるクーポン券を販売。 宿泊客による飲食・お土産品・アクティビティなど他業種への経済波及効果を見込む。</p> <p>3. 川湯温泉ブランド化事業 ウィズコロナ、アフターコロナに対応した観光振興を目的とし、川湯温泉特有の強酸性の温泉の効能、活用の検証を行い、川湯温泉のブランド化を図る。</p> <p>4. 各種イベント事業 コロナ禍における状況で、新生活様式に対応・感染対策を万全にした中で地域の疲弊した状況を活性化させるべく、イベントを実施。 1.川湯温泉廃屋跡地活用イベント 2.ONSENガストロノミーウォーキング 3.物産フェア（周辺地域とのコラボイベント）</p> <p>5. プロモーション事業 新型コロナウイルス感染症感染拡大が収束した後の誘客対策として各種媒体（フリーペーパーやWEBページ）での観光PRを実施。</p> <p>6. キャッシュレス決済拡大事業 新型コロナウイルス感染症感染拡大を契機に感染対策の観点からキャッシュレス決済の重要度が高まっている。まだ、導入していない店舗も多数あることから導入の推進を目的としたキャンペーンを実施する。</p>

わくわく商品券事業

事業費	46,000千円
内容	新型コロナウイルスによりひっ迫している日常生活を支援するとともに、内需を喚起して経済の活性化を図る。
効果および実績	<p>発送総額 166,752千円（販売総額 138,960千円） 換金額：137,527千円（12月末現在） 参加店舗数 151店舗</p> <p>販売の様子</p> 

地元購買活性化事業

事業費	4,000千円
内容	わくわく商品券事業の実施と並行して抽選会を開催。景品を原則町内から仕入れることおよび抽選券配布を町内に本店がある事業所のみにすることにより、町内の小規模事業者を支援。 ※対象事業所で商品券1枚使用につき、抽選券1枚配布。
効果および実績	当選本数301本 1月22日に抽選会を実施（YOUTUBEでライブ配信）

感染拡大防止支援

事業費	8,000千円
内容	<p>全国に緊急事態宣言が発出されたことに伴い、町の要請に基づき休業その他感染対策を実施する事業者に対し支援金を交付。 (感染拡大防止支援金)</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大及び緊急事態宣言の発出により、施設来訪者が減少した施設の指定管理者に対し支援金を交付。 (指定管理施設支援)</p>
効果 および 実績	<p>○感染拡大防止支援金 対象：<ul style="list-style-type: none"> • 宿泊、体験、その他町長が休業等の対策が必要と認めた施設で休業した施設 • 酒類を提供していない又は通常19時以降の営業を行っていない飲食店で対策をしての営業、テイクアウト又はデリバリーのみの営業又は休業した施設 </p> <p>※国または北海道の要請により休業等の対策を実施し、国または北海道から支援金等の交付を受ける事業者は対象外</p> <p>交付実績：65件（飲食店20件・宿泊業28件・ガイド、体験施設15件・その他2件） 件）交付額：1件10万円 総交付額：650万円</p> <p>○指定管理施設支援（予算額：150万円） 対象施設：大鵬相撲記念館（指定管理者：有限会社やまな商店）</p>

食材支援（地場産食材の提供）

事業費	1,000千円
内容	町内の小中学校の給食や高齢者入所施設の食事に、地場産品の提供を行い町内消費及び魅力の再発見に繋げる。
効果 および実績	<p>提供の様子</p>  

地域経済機能化支援事業

事業費	2,000千円
内容	コロナ禍の中、地域経済の新たな付加価値の創出や効率化に繋がる機能強化を推進するモデルを作る、実施企業を募集し支援する。
効果 および実績	<p>事業者：株式会社弟子屈町振興公社 運営する摩周湖及び硫黄山レストランの食事スペースをカフェ風に変更し、利用強化を図るとともに、両施設のほか、地域PRなどの地域経済を活性化させるためのホームページを構築。</p>

宿泊業再生事業補助金

事業費	26,000千円
内容	新型コロナウイルス感染症により宿泊施設の廃業が相次ぎ、飲食店への客足が激減する中、地域の再生に向け、指定要件（生産性・おもてなし向上、イベント協力など）受入を条件に、空き施設を再生し、波及効果の大きい宿泊業を活性化させるモデルとして認めた事業に対し、初期費用・改修経費を補助する。
効果および実績	<p>建物延べ床面積5,000平方メートル未満のもの 2件 各3,000千円 建物延べ床面積5,000平方メートル以上のもの 1件 20,000千円</p> <p>【建物延べ床面積5,000平方メートル以上のものについて】</p> <p>事業者：株式会社川湯ホテルプラザ</p> <p>内容：</p> <p>令和元年11月に廃業した川湯第一ホテル忍冬を取得再生 川湯温泉で唯一ハイグレードな宿泊客の対応を担っていた施設であり、道客層の受入維持は、川湯温泉のブランドや地域経済の維持に効果がある。</p> <p>総事業費：112,000千円（内対象経費：81,024千円） 取得費用：46,337千円（内対象経費：15,361千円） 改修費用：51,148千円（内対象経費：同額） 備品取得費：2,900千円（内対象経費：同額） その他事業実施に係る費用：11,615千円（内対象経費：同額）</p> <p>スケジュール（申請時予定）：</p> <p>令和2年11月 取得・設備修繕完了 令和2年12月 旅館業営業許可等、各種許認可取得 令和3年1月 予約受付 令和3年3月19日 プレオープン 令和3年4月20日 営業開始</p> <p>※人員確保のためのハローワークと連携した就職相談会の開催や現行施設（欣喜湯）との2館体制のスケールメリットを生かし、総務と予約センターの統一、セントラルキッチン方式による食事提供などにより、効率化を図り、必要人員を確保。 ※就職相談会については、当初株式会社川湯ホテルプラザにおいて、ハローワークと同社により1社での相談会の予定であったが、弟子屈町内及び周辺地域の企業11社の参画によるおしごとマッチングフェア（ハローワーク及び弟子屈町主催、北海道釧路総合振興局後援）に繋がった。</p>

子育て支援

子育て応援がんばろう支援金

事業費	22,100千円
内容	新型コロナウイルス感染症により、経済的に影響を受けている子育て世帯に対して応援支援金を給付。
効果 および実績	世帯数：614世帯 対象人数：926人（令和3年2月8日現在）

教育環境支援

GIGAスクール構想等事業

事業費	112,471千円
内容	校内無線ネットワーク環境に係る整備 遠隔学習機能の強化に係る設備整備 1人1台PC端末の導入 換気・熱中症対策及び衛生管理に関する支援
効果 および実績	<p>【衛生管理対策】 各校に消毒液やハンドソープ、非接触型体温計を始めとする各種衛生管理用品の配布や、専門業者による消毒清掃業務の委託など実施</p> <p>【換気対策】 夏場には各校に扇風機や網戸を設置し、冬場には加湿空気清浄機やストーブ等を設置して、換気徹底に努めた。</p> <p>【子供たちの学習保障支援】 長期の臨時休校による学習の遅れを取り戻すため、各種ICT機器等（大型モニター、プロジェクター、カメラ等）を配置し、授業に活用をした。</p> 